

【教育実践部】 今年度の活動内容 3点

1 「道德教育実践事例集」の作成

(1) 作成のねらい

- ・ 全国各地区での道德科授業や道德教育に関わる優れた実践事例を紹介し、道德教育の一層の推進・充実を図る。
- ・ 全国各地区で道德教育に関わる優れた人材の育成に寄与する。

(2) 作成内容

- ・ 全国8地区から毎年4地区の教育実践を紹介する。発表しない地区は翌年に必ず発表する。1発表6ページにして紀要に収める。

(3) 作成時期

- ・ 5月末までに各地区都道府県市の小学校道德教育研究会の会長に推薦を依頼する。
- ・ 7月下旬までに各地区都道府県市会長より推薦書等提出。
- ・ 9月中旬までに全小道研事務局より推薦者(校)宛て原稿執筆要領の送付と個別説明を行う。
- ・ 11月上旬までに、推薦者(校)より実践事例に係る原稿を全小道研事務局へ提出する。
- ・ 12月中旬までに原稿の校正作業等(推薦者(校)と全小道研事務局で)研究発表会2週間前までに冊子の印刷、製本を終える。
- (4) 道德教育実践事例集の活用
 - ・ 2月の研究発表会(今年度は台東区立台東育英小学校)にて配布する。
 - ・ 全国各地の優れた道德科授業や道德教育に関わる優れた実践事例を紹介し、道德教育の一層の推進・充実を図る。

2 「夏季中央研修講座」での役割

(1) 接待

来賓控室、顧問控室にて、接待を行う。

(2) 来賓紹介

開会式で、来賓の紹介を行う。

3 「全国小学校道德教育研究会研究発表会」での役割

(1) 受付の手順などの分担

- ・ 受付準備の内容を示し、受付全体の流れを提案、確認する。
- ・ 受付担当者の人数と配置計画を作成し、他の部への協力を依頼する。

(2) 参加者名簿の作成

- ・ 旅行者と連絡をとり、全国からの申込状況を把握する。
- ・ 事前に会場を確認し、当日の受付の流れを最終確認する。
- ・ 受付終了後、参加者の総数を調べる。
- ・ 当日欠席した事前申込者に資料を送付する。